

中小企業の活性化を考える フォーラムを開催

働くことと地域づくりフォーラム



連合三重は、地域の活性化には中小企業の活性化と、安心して働くことができる社会の構築が不可欠であることから、組合員だけでなく、行政、企業、住民を含め、幅広く参加を求めて、5月23日(土)じばさん三重で「働くことと地域づくりフォーラム」を開催しました。

開会あいさつでは、土森会長は、春闘は賃金水準の相場形成において役割を發揮している

が、大手企業と中小企業の格差などが広がっている。人口減少化社会の中で、日本の企業数の99.7%が中小企業であることから、地域で中小企業が活性化していくことを考えたい。今後、連合三重がどうやってサポートできるのか。5名の有識者を招き、連合運動への課題提起を頂き、皆さんと学びながらパネルディスカッションを進めたいとあいさつしました。

フォーラムでは、最初に神津里季生連合事務局長から基調講演を頂き、日本社会の構造的な社会問題と中小企業の現状、また1997年から低下している所定内賃金の状況説明などがありました。

次いで、パネルディスカッションでは行政から三重県雇用経済部部長の廣田恵子氏、企業経営者としてICDAホールディングス(株)社長の向井弘光氏、学識者として三重大学学長顧問の内田淳正氏、地域活動家として市民フォーラム21・NPOセンター事務局長の藤岡喜美子氏、また神津事務局長も加わって頂き、土森会長がコーディネーターとして進行しました。

パネリストからは、ステップアップカフェ「Cotti菜」へ訪問した感想や、若者・女性・障がい者の雇用対策をはじめ、行政と連携してできること、NPOや協同組合との連携など課題提起を含め、多くの意見が出されました。連合三重として、今後の運動に活かす取り組みを検討していきます。



コーディネーター 土森会長



三重県雇用経済部
部長 廣田恵子 氏



ICDAホールディングス(株)
社長 向井弘光 氏



三重大学
学長顧問 内田淳正 氏



市民フォーラム21・NPOセンター
事務局長 藤岡喜美子 氏



連合本部
事務局長 神津里季生 氏

今年は戦後70年 あらためて平和運動を考えよう。

今年は戦後70年を迎えますが、いまだに戦争の爪痕に苦しむ多くの方がいます。米軍基地を多く抱え過度な負担を強いられる沖縄、世界で唯一原爆投下され後遺症に苦しむ広島・長崎、領土を奪われ故郷を失った北方四島。連合では、6月～9月を「全国平和運動強化期間」と設定し、6月に沖縄、8月に広島・長崎、9月に根室と、4つの平和行動を展開しています。連合三重は今年も私たちの代表を派遣して、「連合の平和4行動」に積極的に参加します。また、平和運動の更なる強化をめざして、戦後70年を振り返り学ぶための取り組みとして、原爆展や親子で学ぶ映画上映会への参加に取り組みます。



① 連合2015平和行動への派遣

- (1)平和行動in沖縄 6月23日(火)～25日(木)
※6月23日 慰霊の日
- (2)平和行動in広島 8月5日(水)～6日(木)
※8月6日 原子爆弾の投下
- (3)平和行動in長崎 8月8日(土)～9日(日)
※8月9日 原子爆弾の投下
- (4)平和行動in根室 9月12日(土)～14日(月)



▲2014平和行動in沖縄



▲2014平和行動in広島



▲2014平和行動in長崎



▲2014平和行動in根室

② 原爆パネル展

- (1)月 日 6月20日(土)～7月8日(水)
- (2)場 所 三重県総合博物館 3階
学習交流スペース内
- (3)内 容 原爆投下後の広島や長崎の写真などから平和への意識を高めるため、パネル約30枚を展示します。70年前に何が起きたのか、これから私たちは何をしたらいいのかを考えましょう。



▲▲ 昨年の原爆展の様子

③ 親子で学ぶ映画上映会「アオギリにたくして」

「アオギリにたくして」は、アオギリの語り部と呼ばれ、広島平和記念公園の被爆アオギリの木の下でたくさんの方々から被爆体験を語り感銘を与えてきた被爆者・故沼田鈴子さんをモデルに、これまでお世話になった被爆者の皆様の思いを少しでも伝えていきたいとの思いから制作した映画です。

広島平和記念公園にある被爆アオギリは、爆心地から1.3kmにあった広島通信局の中庭で被爆しました。熱線と爆風を受けた爆心地側の幹半分は、焼けてえぐられていましたが、樹皮が傷口を包むように成長し、芽を吹きました。

アオギリの小さな芽は、70年は草木も生えないと言われた広島で、たくさんの方々を勇気づけたといえます。1973年に平和公園に移植され『いのち被爆アオギリは、今も元気に平和公園を訪れる人々を迎え「平和の尊さ」の大切さを伝えてくれています。

今回、三重県や三重県教育委員会、三重テレビなどの共催で実行団体となり、映画上映会に参加します。参加費は無料。詳細は後日、各組織にご案内しますので、ぜひご参加をお願いします。



月 日	時 間	場 所	規 模
8月11日(火)	12:30～入場 13:00～開演	三重県文化会館 中ホール	960席
8月15日(土)	13:30～入場 14:00～開演	熊野市文化交流センター	180席
8月22日(土)	13:30～入場 14:00～開演	北館いせシティプラザ 多目的ホール	300席
8月23日(日)	13:30～入場 14:00～開演	四日市商工会議所 ホール	360席
8月30日(日)	13:30～入場 14:00～開演	名張産業振興センターアスパ 多目的ホール	270席

6月は男女平等月間

連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画推進への機運を高めるため、6月を「男女平等月間」として、全国で行動を展開しています。今年は男女雇用機会均等法成立30周年にあたります。あらためて男女雇用機会均等法および育児介護休業法のマタニティ・ハラスメントや、性差別撤廃に向けて取り組むとともに、「連合第4次男女平等参画推進計画」における3つの目標達成に向けて、以下のテーマを中心に取り組みましょう。



1. 全ての労働者の均等待遇の実現と、不利益取り扱いやハラスメントなど性差別を禁止しよう。
2. 男女ともに働き方を見直し、仕事と家事・育児・介護を両立できる職場づくりをめざそう。
3. 組織拡大に取り組み、多様な仲間を結集しよう。
4. 連合第4次男女平等参画推進計画の達成に向け、取り組みを強化しよう。



連合三重三重県中央メーデー

「ネパール大地震緊急支援カンパ」

皆さんのあたたかいご支援とご協力に感謝

4月29日に開催した第86回三重県中央メーデー会場で、「ネパール大地震緊急支援カンパ活動」に取り組み、135,784円のご支援をいただきました。この支援金は、「連合・愛のカンパ」へ送金後、国際労働組合総連合アジア太平洋地域組織(ITUC-AP)「自然災害基金」を通じて現地ネパールの各ナショナルセンターに送金される予定です。皆様のご支援ご協力に感謝します。



ありがとうございました。なお、連合では全国の構成組織や地方連合会からカンパ金5,006,724円を集約し、「連合・愛のカンパ」から1,000,000円の拠出を合算した6,006,724円を6月中に送金予定です。

夏の生活スタイル変革

三重労働局長から連合三重に要請を受けました

5月25日、三重労働局より「夏の生活スタイル変革」に関する取り組みの要請がありました。これは、政府が夏の時期に、「朝方勤務」や「フレックスタイム制」を推進し、夕方早くに職場を退社する生活スタイルに変えていくよう推進しているものです。

連合三重は、働く人、家庭、地域、企業がより魅力的で元気になり、安心して働ける環境の整備に向けた「働き方改革」を進めています。

夏の生活スタイル変革の実施については、労使で充分な話し合いをお願いします。



▲NHKと三重テレビ放送で取り上げられた様子

ゆう活

三重労働局資料

夕方を楽しく活かす働き方 『ゆう活』(ゆうやけ時間活動推進) をはじめましょう

「働き方改革」の一環として、「夏の生活スタイル変革」(通称『ゆう活』)への取り組みをはじめましょう。

『ゆう活』は、朝早くから働き始め、明るい夕方のうちに仕事を終わらせ、夕方からは家族や友人との時間を楽しむことを推進してワークライフバランスを実現し、国民が豊かさを実感できるようにすることを目的としています。

今まで勤務時間に充てられていた“夕”方の時間に、“悠々”とした自分の時間が生まれることでより一層生活を豊かにしましょう。

『ゆう活』を通じて、国民の働き方が変わることで、生活スタイルの変革を推進します。

- ① ゆうやけ時に悠々とした時間が生まれる。
- ② 友人と会える。
- ③ 遊ぶ時間が増える。

家族で過ごす④楽しい時間ができる。

新しい人・モノ・ことと自分が⑤結ばれる。

勤務時間が、1、2時間早まることで生まれる自分の時間で生活を豊かにしていこう。

『ゆう活』のロゴマークについて

夕方を想起させるオレンジ色を基調に、豊かな時間が広がっていくことを表現したデザインです。

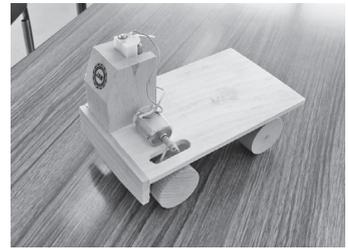


今年も、親子ものづくり教室を開催します ～参加募集中～

お子さんと、ものづくりの楽しさや大切さに触れる、夏休みの思い出づくりをしませんか?

今回は、「モーター工作」(二輪)を作ります。

ぜひ、ご参加下さい。



▲昨年の「工作キット(四輪)」完成写真

日時/7月25日(土)10:00~11:30(受付9:30~)

場所/三重県総合文化センター

文化会館(地下1階) 第1リハーサル室

参加費/無料

締切/6月30日(火)

その他 参加者の方には、Cotti菜のランチボックスをプレゼント!

お問い合わせ

各労働組合または、
連合三重の代表メール
info@mie.jtuc-rengo.jp
まで



▲昨年の様子▲



主な今後のスケジュール

6月23日(火)

① 三重労働局要請行動ならびに最賃学習会

6月23日(火)~25日(木)

② 2015平和行動in沖繩

6月25日(木)

③ 連合三重組織拡大統一オルグ行動日

6月28日(日)

④ ワークルール検定2015(初級・中級)

7月1日(水)~2日(木)

⑤ 組合づくり・オルグナイザー研修会フォローアップ編

7月12日(日)~15日(水)

⑥ 韓国光州労総訪韓団派遣

7月17日(金)~18日(土)

⑦ 国民運動検討委員会視察会

7月27日(月)~28日(火)

⑧ 東海B政策研究会集

8月5日(水)~6日(木)

⑨ 2015平和行動in広島

8月8日(土)~9日(日)

⑩ 2015平和行動in長崎

① 連合本部

② 東海ブロック

③ 連合三重

安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

N 三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県労働者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ http://www.mie-rofkyo.jp

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

保障のことなら
G 全労済

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ http://www.zenrosai.coop

全労済は、共済事業をとおり「労働者福祉運動」をサポートします。

健全・安心・貢献
R 東海ろうきん

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地
TEL 059-224-0336
FAX 059-224-4819
ホームページ http://tokai.rokin.or.jp

私たちは、日本てただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

三重県住宅生協

〒514-8540 津市栄町1丁目891
三重県労働者福祉会館内
TEL 059-225-0851
FAX 059-225-0337
ホームページ http://www.mie-jsk.or.jp/

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。